

世界人形行脚記

——(世界教育大會より歸りて)——

フレーベル館社長 高 市 次 郎

前序

昨夏私は文部省の指令によりまして、米國デンヴァー市に開かれました第四回世界教育聯盟大會に、幼児教育部日本代表として出席參加するの光榮を擔ひました。其の歸途歐米諸國を歴遊致しまして、平素から興味を持つて研究して居りました玩具、殊に人形の有様を視察し、各種の珍しい見本を蒐集して歸りました。就きましては人形を中心として、今度の旅行中に感じました事、並びに平素の研究の一端を、本號以下數回に亙つて半ば漫談的に記述して見やう思ひます。

昔の人形又は郷土人形の研究蒐集家は我國にも著名な方々が數名御座います。然しそれは歴史的又は美術的方面

で、大人の學問的、骨董的趣味を満足させるに足るものですが、現實の子供の玩具といふ觀念からは多少縁遠いものかと思ひます。私は専ら現實の教育的價値及び製作的見地から人形の研究蒐集に志して參りました。此のお話もごより其の立場から申述べて見度いご存じます。

人形は古今東西を通じ、玩具の中で最も廣く用ゐられたもので、我國でも非常に古い時代から存在してゐました。雑人形、武者人形などは主に儀式用のもので、子供が實際遊ぶ人形としては郷土人形がありました。内地に郷土人形がある許りでなく、世界的に見れば各國に必ず特殊な人形があります。例へば支那やエジプト等にもなか／＼面白い人形が見當るのです。また人形が人形芝居に仕組まれ

て、大人の、また子供の劇的情懷を陶冶し、教訓的效果を擧げて参りました事は人の知る所であります。

さて人形を子供の現實の玩具として考察しますと、子供は人形を中心として家族的、社會的生活の模倣遊びを致します。女兒の情懷教育に、此の人形遊びが甚だ有效な事は申す迄ありません。人形を家族的模倣遊戲に實用する風習に於ては、北米合衆國が最たるものか存じます。彼地の子供は、人形を恰も生きた本當の友達之如くに取扱ひます。例へば子供が外出する時には、こちらの家庭で往々見受ける様に人形をメチャ苦茶に放逸する事はせず、「留守してゐて頂戴」と言つて人形をちゃんこベツトに寝かせるか、或は坐らせて人形の玩具をあてがつて出て行きます。即ち彼地の子供は人形をバーソニファイして遊ぶのでありまして、以て人形が玩具の中で如何に重要な地位を占めるかが察せられませう。實際、玩具の世界最大の消費地たる米國に於ても、人形が消費高の大部分を占めて居るのであります。子供の玩具でなく、人形の玩具こもいふべきものが澤山製出せられてゐます。

又近來は各國に子供の人形芝居が發達し、此の方面から男女兒を通じて素晴らしい劇的效果の下に情懷教育が全うせられる様になりました。

* * * *

さて本題に入りまして、私が横濱を出帆致したのは昨年七月十日、一行は大島團長以下七人、乗船は郵船の平安丸でした。極めて平穩な航海を終へて同廿一日ヴァンクーバー着港、翌廿二日更にシャートルに廻航して上陸、直ぐ様ポートランドを見物しました。高臺の住宅地に快く數きなされた新緑のローン(芝生)の上に、門も垣根もなく、解放的に美しい住宅が立ち竝んでゐる有様は如何にもフランクな感じがして愉快でした。早速にこゝを立つて翌日ソート・レークに着きました。酷暑燒くが如き荒原の眞下に在る鹹湖で、湖水を見た時には實際オアシスの喜びを味識致しました。此の邊には珍らしく滾々清水が湧出していますので、一行は盛に水を飲みました。此の處は嘗て一八四六年清教徒モルモン宗徒が自由の天地を求めて東海岸より西海岸に向ひ、十九ヶ月にして翌一八四七年當ッ

ート・レークに達し、湖を海に誤信して茲に足を留め、開拓に従事しました。爾來漸次に發展して現在人口十五萬餘の都市になりました。モルモン本山は流石宏大なもので、教堂の中には世界一のパイプ・オルガンがあつて、私共も其の豪壯な音聲に驚嘆しました。此の日は偶然開市紀念日に當り、早朝から各種の催物があり、大層賑やかでした。

様々の出物の中には、日本人團體の出物もあつて懐しく感じました。但し今日は特別の炎暑で、百十五度位に登り、卒倒したものが卅五人もあつた相です。湖は彼の死海に共に、世界に名高い鹹湖で、人が泳いでも沈む憂なく、恰も盪に乗つた様な風に脚を止めて浮んでゐる者を多數見掛けました。

ソート・レークに二泊、二十五日に出發して翌日大會の開催地デンヴァー市に到着しました。此の町はロッキーマウンテン脈の西麓海拔七千尺の高原に在り、人口三十五萬、登山口の涼しく美しい都會で、アメリカの避暑地として、また學校町として名を得てゐます。

教育大會は七月廿七日から八月一日まで六日間開催、

會するもの五十二ヶ國、三千四百餘人に及び實に盛會でありました。分科會議は午前九時より、全體會議は午後八時より毎日開かれ、炎暑中にも係らず非常に熱心な會議でした。小生は幼児教育部(エレメンタリー・デバートメント)會議に所屬し、日々世界列國の名高い幼児教育家の高見を聽いて裨益する所が多でありました。私も第三日に「玩具による教育」を題して、年來の抱負の一端を發表朗讀しました。此の日當分科會の出席者約三百名で皆熱心に傾聽し、各種の質問を發し、會議終了後來つて握手を求め、今後通信を約する者多數あり、歐米各國の幼児教育代表議員に對して、年來の意見を述ぶるを得た事は近來の會心事でありました。同時に、「玩具による教育」の研究に益々重責を感じる次第であります。

デンヴァー市滞在八日間は會議を招待のサイト・シーイングで實に忙しく、また疲れしました。七月卅日に暇を偷んでロッキーマウンテン登山を致しました。こゝはナショナル・パーク(國立公園)になつてゐるものですが、山は稍丸みを帯びた平坦なもので、高山の感じ更になく、砥の如き車道を

一萬四千尺の絶嶺迄ドライブします。山嶺にアメリカ・インディアン人形を賣つてゐました。簡単なものですがローカル・カラーの豊富なもの、人形に切手さへ貼れば其のまゝ山嶺から日本迄でも届けて呉れる仕組になつて居ります。

デンヴァー滞在中一番愉快な印象は、貝居洋子嬢の訪問を受けた時でした。それは七月三十一日の朝八時頃、團長大島先生がホテルの私の部屋へ十歳位の一人の日本乙女を案内して、「此の娘がキングダーブックのおぢさんに會ひ度い申します」を傳へました。聞いて見るに、

「東京のおばあさんから、毎月キングダーブックを送つて呉れます。それで日本のこゝが解ります。いつも之を一番楽しみにしてゐます。今度、お母さんが新聞を見て、おぢさんが来てゐられるといふから、會ひ度くてお禮に來ました」

と申します。洋子さんは土地に開業してゐる寫真屋さんの娘で、所謂第二世で英語は甘い日本語に來ては甚だ覺束ない、そこで日本語と英語のミックスで辛うじて意味が

取り得られました。こんな異域の地にキングダーブックの知己を見出して心から嬉しく感じました。翌日は洋子さんを連れて三十哩程隔つたラブランドといふ所にドライブして半日を過しました。「おぢさんが日本に歸る頃キット寫真を送つてあげますから」を約束しましたが、果してつい二、三日前にお父さんの撮つた立派な藝術寫真を澤山送つて來ました。

デンヴァーの大會を了へてシカゴに向ひました。御承知の通りこゝは米國中部の大會で、建物なども堂々たるもの、殊に屠牛場は世界第一の大規模のものだ相です。たゞホールド・アップが出没し、犯罪の多い危険な町で、私の印象は決して良好なものではありませんでした。然し玩具繪本は色々種類があつて、私も多數見本を買ひ集めました。二泊の後ナイアガラ瀑布を見物、自然力の偉大なるに唯感嘆しました。そこにはナイアガラ・ストーンで彫つた珍らしい人形がありました。最も之は置物的のもので、玩具といふより寧ろ大人の趣味に合致するものです。

シカゴからボストンに赴き、獨立戦争の紀念物を見て直ぐ様ニューヨークに向ひました。ニューヨークの玩具人形、惹いては全アメリカの玩具人形に就いて感じました事柄を次號に申述べ度いと思ひます。(六・二二・二二)